

令和2年度事業計画

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日

1. 基本方針

我が国の高齢化率は既に28.4%に達し、将来人口推計によれば2025年には30.0%、2065年には38.4%まで上昇することが見込まれております。

こうした超高齢社会において、高齢者の就業・社会参加を通じて地域に貢献するシルバー人材センターに対する期待・役割はますます大きくなっております。

一方で、昨年6月に閣議決定された政府の「経済運営及び改革の基本方針」(骨太の方針)では、全世代型社会保障改革に向け70歳までの就業機会の確保が打ち出され、シルバー人材センターの入会年齢が更に上昇することが見込まれております。

このような状況の中、当センターは「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、「生き活きと支える側で、社会の担い手に」を合言葉に、就業を通じて地域社会のニーズに積極的に応えられるよう、各種事業を推進して参りました。

今年度は、当センターの指針である「第2次中期計画」の最終年度となりますが、引き続きセンター事業を広くPRするとともに「会員増強」「就業機会の拡大」「安全・適正就業の徹底」等、各種事業に取り組むとともに、さらなる発展を目指すため、「第3次中期計画」を策定し、会員・役職員一丸となって各施策の実現に向け取り組んで参ります。

2. 基本方針を実行するため次の施策を行う。

(1) 事業の普及啓発

ア センター広報紙「シルバーだより」を発行するとともに、ホームページ

を活用し、センター情報の発信に努めます。

イ 市主催イベントに参加し、就業募集チラシの配布や相談窓口を開設するほか、市の広報配布に併せチラシの毎戸配布等のPR活動を行います。

ウ 市内大型商業施設でチラシ配布や相談窓口を開設し、PR活動を行います。

エ 市役所ロビー、岡部総合支所、パティオにて、動画広告によるPR活動を行います。

オ 会員を主体として、積極的にボランティア活動を展開し、地域に貢献するセンターのイメージアップに努めます。

(2) 会員の増強及び組織の充実

ア 事務所等の掲示板及びホームページにより、最新のお仕事情報等の提供に努めます。

イ 市主催イベントに参加し、会員募集チラシを配布するとともに、入会
相談窓口を設置するなど会員確保・拡大活動を行います。

ウ 市内大型商業施設でチラシ配布や相談窓口を開設し、会員確保・拡大
活動を行います。

エ 全体に占める女性の比率が低いことから、女性会員拡大に注力し、女性会員の入会促進に努めます。

オ 原則、毎月 2 回（第 2・第 4 木曜日）入会説明会を開催し、説明用 DVD をご覧いただくとともに、事業目的や基本理念、仕組み等を説明し入会促進に努めます。

(3) 事業活動の充実

ア 役員及び職員が連携し、就業機会の拡大に努めます。

イ 顧客先への訪問巡回を行い、ご要望等伺いつつ就業継続を図ります。

ウ 商工会議所や商工会を通じ、新規顧客の開拓に努めます。

エ 派遣事業の拡大に努めます。

オ 第 3 次中期計画を策定するため策定委員会を設置するとともに、アンケート調査を実施します。

(4) 安全就業の推進及び健康管理

ア 昨年受賞した「安全就業優良賞」を励みに、引き続き「安全第一」を最優先に事故ゼロを目指し、安全意識の周知徹底を図ります。

イ 安全委員会による巡回パトロールの実施や「安全だより」の発行により、安全就業の徹底を図ります。

ウ 刈払機取扱講習や交通安全講習の受講を積極的に勧め、安全意識の向上を図ります。

エ 定期的に発送する郵便物を活用して安全就業情報を提供します。

オ 人間ドックや市の健康診断の受診及び熱中症の予防・対策を奨励することにより、会員自らの健康管理を促します。

(5) 適正就業の確立

- ア 法令遵守を基本に適正な契約の徹底を図るとともに、既存顧客対応改善のため必要に応じて企業訪問を行います。
- イ 受注時にその内容と業務量を把握し、適正就業に適合した人員配置等の調整を図ります。
- ウ 請負及び派遣契約の内容について就業が適正に行われているか、必要に応じて現場巡回を行います。

(6) 研修・講習内容の充実

- ア 連合主催の研修会等に役員等を積極的に参加させることにより、視野を広くするとともに意識改革を図ります。
- イ AED が設置されている就業場所で就業している会員や関係する就業者を対象として、普通救命講習会を実施します。
- ウ 接客を伴う就業をしている会員を対象に接客研修を実施し、接客マナーなどのスキルアップにより、顧客満足度の向上を図ります。
- エ 植木剪定や雑草刈払い等の技能講習会を開催し、後継者育成と技能向上を図ります。

(7) 効率的な運営と健全財政の確立

- ア 研修会等へ職員を積極的に参加させることにより、スキルアップを図ります。
- イ 事業実施体制強化のために、業務の効率化を図るとともに経費節減に努めます。
- ウ 最低賃金の改定等を参考に、配分金単価を改定します。

(8) 職業紹介事業の推進

- ア 公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として、職業紹介事業を行います。